

多摩市立

落合中学校だより

文武両道に励み自らの力に自信をもち進路をきり拓ける生徒
生徒一人一人よくめんどろをみ かわいがり あゆませる学校
家庭、地域と一体となり学ぶ期待の膨らむ学校づくりの推進

<http://www1.ttv.ne.jp/~ochiaichu/index.html>

第4号(7月号)

平成23年7月1日(金)発行

〒206-0033

東京都多摩市落合4-14

Tel: 042-372-1861

Fax: 042-337-7654

自ら学習する力を

校長 川越 孝洋

今年の夏は、東日本大震災以来特別な夏になります。エネルギーの関係や日本の復興をめざしての様々な取り組みを協働し、人間の英知と行動力を結集しなければなりません。生徒のみなさん待望の夏休みまで、あとわずかになりました。学校生活の一学期は、細々したことはいくつかありましたが、すべて大事には至らず、人間の営みがある以上避けて通れない問題ばかりでこれからの成長に繋がっていければと期待しています。日ごろの真剣に向かう授業はもとより、体育祭をはじめ国際交流や部活動など落合中学校の生徒としての能力の高さ、集団の質の素晴らしさに誇りを感じたところでもあります。

6月20日に数人の先生方と宮城県に行ってきました。地震と津波の直接の被災地東松島市と大澤先生が大変重要な任務をされている古川の学校を見てきました。新聞TVとは違い、凄まじい自然災害の恐ろしさと被害状況の大きさに愕然といたしました。地震が来て避難された中学校で、校舎の屋上くらいの高さの津波が押し寄せ、学校の日常をすべて破壊され、尊い命まで奪われた現場に立ちつくしました。鉄骨やコンクリートが立ちはだかり前に進めない廊下と津波が押し寄せた時間で止まっている教室の時計や子どもたちの筆記用具などをみて涙があふれてきました。津波が去ったあと取り残された方たちが書いたと思われる「SOS」の文字、卒業式の準備をした後の体育館の無残な状況を目の当たりにしました。案内してくださったタクシーのドライバーの方の説明の中で、同じ地区でも被害の程度が集落ごとに違うことに、「自然は、自然の力でしか、対峙できない」とおっしゃっていた言葉と目の当たりにした被災地の情景が私の脳裏にしっかり記録されました。



午後から大澤先生の派遣先の大崎市立古川東中学校にいきました。大澤先生の頑張りや屈託のない笑顔であいさつしてくれた子どもたちには、あらためて頭の下がる思いでした。現地の先生方に地震当日とその後の学校生活のお話をうかがいました。被災地の先生方の思いと行動には、敬服いたしました。落合中の生徒みなさんには、記録した写真と一緒に7月4日の全校朝礼で伝えることにしています。



さて、いよいよ夏休みです。いつものように家庭や地域、学校の部活や補習、相談に充実した日々を送って欲しいです。いつも生徒の皆さんに願うことは、『賢く、仲良く、元気良く』ということであり、「分かりたい」とか「なぜ」とか「こうしたい」など、学びへの期待と将来への希望が今の自分に活力となり学習への動機になっていくことで生涯学習を志向していくものなのです。

長い休みになります。3年生は、自分の進路に向けて最初の大きな山場を迎えます。1,2年生は部活動、自分の学習課題など思い切ってできる時です。

ぜひ、目標を立て、計画的に学習する習慣をつけて欲しいと思います。何か一つでもまとまった成果をあげ、充実感を持って元気よく8月31日は登校してください。

健康に留意し、交通事故や水の事故から身を守る行動をしよう。

規則正しいリズムで生活を送ろう。

体力をつけよう。

家の手伝いを進んで行おう。

地域の行事に積極的に参加しよう。



特に「落合ふるさと夏祭り」「子ども夏まつり」や「ハケ岳キャンプ」「宿泊交流会」などの地域行事、部活動、プール、図書館開放、学習教室など学校の活動には、積極的に参加しましょう。詳しい予定は、夏休みのしおりをご覧ください。

「学校支援地域本部」学校支援ボランティア募集

本校では今年度新たに「学校支援地域本部」を立ち上げました。多摩市では本校が初めての取組となります。これは国の「学校支援地域本部事業」を活用し、地域の志ある人たちと学校が一体となって、公立の小・中学校の教育活動を支援するための取組です。地域コーディネーターという役割を担う人たちが中心になり、学校の教育方針を受けて、学校支援ボランティアなど学校外の力を提供することで、子どもたちの学びをサポートしていきます。なお、本校のコーディネーターとして川口妃都美さんと榊つきみさんにその役割を担っていただくことになりました。本校では現在、「学習支援ボランティア」と「環境整備支援ボランティア」を募集しています。申込用紙等詳細は、本校ホームページ <http://www1.ttv.ne.jp/~ochiaichu/index.html> からダウンロードいただけます。よろしくお願いたします。

“がんばろう 日本” 節電アクション月間”へご協力を



東京都教育委員会では、去る3月の東日本大震災により、今夏に予測される電力不足への対応として、今年の7月から9月までの3ヶ月間、“がんばろう 日本” 節電アクション月間”を実施します。生徒にはチェックシートを活用した節電のための具体的な行動を求めています。保護者の皆様には本取組についてご理解をいただきますとともに、御家庭で話題にされたり、子どもたちと一緒に節電のための行動の実践に取り組んでいただくなど、ご協力をお願いいたします。なお詳細につきましては、後日別途プリントにて、生徒を通じてご連絡いたします。

国際交流会～留学生との交流を通じた国際理解授業



6月9日(木)5・6校時、国際交流会を実施しました。今回は韓国、ブルガリア、インド、台湾、ロシア、アルメニア、パラグアイ、ウクライナ、タイ、中国の計10カ国の留学生等を迎え、各クラスに分かれて行いました。各クラス趣向を凝らした歓迎装飾を施し、留学生を迎えました。各国の留学生の発表を聞きながら、民族衣装を着たり、ダンスをしたりなど様々な異文化交流をすることができました。



部活動の活躍

陸上競技部

4月29日 第38回はちおうじT&Fトライアル

共通男子棒高跳第2位(3m40)浅賀 亮、共通女子走幅跳第7位(4m56)馬場 鈴音

5月1日 武蔵野市民体育大会春季陸上競技大会

共通男子棒高跳優勝(3m20)浅賀 亮

5月16日 第62回東京都中学校地域別大会多摩大会

共通女子200m(27秒91)馬場 鈴音 - 都総体、都通信出場決定

共通女子走高跳(1m35)上田 美穂 - 都総体出場決定

5月29日 八王子選手権大会

3年女子100m第7位(14秒27)田原 芙美

3年女子800m第3位(2分45秒24)仲本 愛

共通女子200m第5位(28秒45)馬場 鈴音、第7位(29秒19)田原 芙美

第8位(29秒86)藤井 理抄

共通男子走高跳第6位(1m35)瀬古 修平、共通女子走高跳第6位(1m25)上田 美穂

共通男子走幅跳第1位(5m38)浅賀 亮、第8位(4m85)戀塚 基

共通女子走幅跳第1位(4m67)馬場 鈴音

共通女子4×100mR第3位(55秒51)深沢、田原、馬場、上田

6月4日 第29回東京リレーカーニバル

共通女子4×100mR(54秒58)深沢、田原、馬場、上田 - 都総体出場決定

6月11・12日 第62回東京都中学校地域別陸上競技大会

共通男子棒高跳第2位(3m30)浅賀 亮 - 都総体、都通信出場決定

3年女子100m(13秒84)田原 芙美 - 都総体出場決定

共通女子100mH(17秒35)藤井 理抄 - 都総体、都通信出場決定

共通女子走幅跳第5位(4m60)馬場 鈴音 - 都総体、都通信出場決定

低学年女子4×100mR(56秒57)小池、藤井、金子、齋藤 - 都総体出場決定

6月19日 武蔵野市民記録会

共通女子走高跳第4位(1m35)上田 美穂、共通女子走幅跳第3位(4m85)馬場 鈴音

共通男子棒高跳第2位(3m60)浅賀 亮

2年女子100m第4位(13秒7)齋藤 美温、第6位(13秒9)藤井 理抄

3年女子100m第6位(14秒0)田原 芙美

低学年女子4×100mR第3位(55秒2)小池、藤井、金子、齋藤 - 都総体、都通信出場決定

共通女子4×100mR第3位(53秒6)深沢、馬場、上田、田原 - 都総体、都通信出場決定

顧問より

1年生も大会への出場が決まり、いよいよ3学年そろっての活動も本格化してきました。7月に行われる都大会には14名が出場します。関東・全国大会への出場を目標にがんばりますので応援よろしくをお願いします。

テニス部

6月5・12日 東京都中学校テニス選手権大会(団体の部)

男子 1R 対石川台 5 - 0、2R 対第二亀戸 3 - 1、3R 対玉川学園 1 - 3

女子 1R 対文教大付属 4 - 1、2R 対武蔵村山第一 3 - 1、3R 対つくし野 4 - 1

4R 対早稲田実業 0 - 3

顧問より

男女ともに最後まであきらめない姿勢を見せてくれました。本当によくがんばりました。3年生は先日行われた日南大会にて引退となりました。今後も様々な場面で活躍してくれることを期待しています。

